



～臓器と組織の提供について～

現在、日本で提供できる臓器は心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球、組織は皮膚・心臓弁・血管・骨・膵島があります。

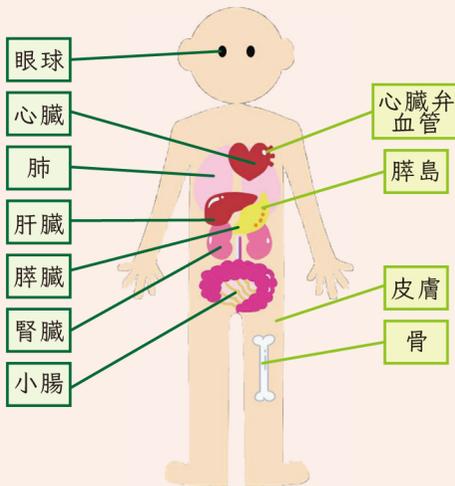
いずれも、脳死後あるいは心臓が停止した死後に提供できます。

提供者（ドナー）になるには、生前に書面で臓器を提供する意思を表示している場合に加え、ご本人の臓器提供の意思が不明な場合も、ご家族の承諾があれば提供できます。

しかしながら、本人が提供を拒否する意思を表示している場合には、家族が希望しても提供はできません。

自分の意思を尊重するためにも、臓器・組織移植について考え、家族と話し合い、「提供する」「提供しない」どちらかの意思を表示しておくことが大切です。

～提供できる臓器と組織～



臓器提供の詳しい説明は、(公社)日本臓器移植ネットワーク HP <http://www.jotnw.or.jp/>

救える命をつなぎたい

ご自身の意思やご希望を大切な人やご家族に伝え元気なうちに話し合っておきましょう。
自分自身にもしものことがあつた場合、その意思を医療者へ伝え叶えるためにはとても大事なことです。

家族や大切な人と話そう、
それぞれの意思について。

わたしたちも「スキンバンク」を応援しています

～ライオンズクラブからのメッセージ～

私たちライオンズクラブは、国際的な奉仕団体として崇高な理念のもと、いろいろな奉仕を行い、その心を持つ人々が個人の経済的報酬なしに社会に奉仕し励まし、地域社会作りに精進する努力をしていく集まりです。

移植医療においても、この「Save your Life」発刊を支援し、また移植医療の普及啓発活動に積極的に取り組んでいます。

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
東京並木通ライオンズクラブ

一般社団法人 日本スキンバンクネットワーク

〒113-0033

東京都文京区本郷 1-4-6 ヴァリエ後楽園 503号室

TEL: 03-6240-0848 FAX: 03-6240-0847

<http://www.jsbn.jp/>



Save your Life



JSBN 一般社団法人
日本スキンバンクネットワーク

1 「皮膚移植」って何？

やけどなどによって皮膚が傷ついた場合に、自身の正常な皮膚、またはご提供いただいた皮膚で覆う治療のことです。

2 なぜ「皮膚移植」が必要なのです？

皮膚は私たちの全身の表面を覆っており、ばい菌の侵入などから身体を守る大切なはたらきをしています。やけどなどが原因で皮膚が広範囲に傷つくと、このはたらきが失われ、重篤な感染症を引き起こし、生命を維持することができなくなってしまいます。このような場合の救命治療としてご提供いただいた皮膚の移植が必要になります。

3 いつ提供できるの？

お怪我やご病気でお亡くなりになった方から皮膚のご提供をいただいています。

医学的な理由から、死亡されてから12時間以内に採取する必要があります。ただし、感染症や癌など、病気の種類やそのときのお身体の状態によってはご提供いただけない場合もあります。

4 提供した後の身体はどうなるの？

ご提供いただける部位は、手術後のお召し物（お着物やお洋服）からは見えない部分となります。採取する皮膚の厚みは0.3~0.5ミリ程度と薄く、採取した部分はおおむね白っぽくつるつるした見た目になります。採取後は綺麗に覆って手術を終了します。

5 どうやって意思表示するの？

スキンバンク独自の意思登録制度や意思表示カードなどがございますが、健康保険証や自動車運転免許証、マイナンバーカードの裏面に「臓器提供意思表示欄」が付いているものがあります。また、(公社)日本臓器移植ネットワークが作成している「臓器提供意思表示カード」もあります。

いずれも、下の方に「特記欄」や「その他」という項目とともに自由に記載できる箇所がございます。皮膚のご提供意思がある場合には、その欄に「皮膚（ひふ・ヒフでもOK）」と記入することができます。

＜1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください＞

① 私は、**脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも**、移植の為に臓器を提供します。

② 私は、**心臓が停止した死後に限り**、移植の為に臓器を提供します。

③ 私は、臓器を提供しません。

＜1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください＞
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

（特記欄： **皮膚**）

署名年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人署名（自筆）： _____

家族署名（自筆）： _____



Save your Life

Q&A

Q. 美容目的でも皮膚移植できますか？

A. ご提供頂いた皮膚は、美容目的などに使われることはありません。現在は、広範囲にやけどを負った方の救命のために移植されています。

Q. 皮膚提供できる年齢は何歳までですか？

A. 85歳を目安としています。しかしながら、皮膚の状態は様々であるため、この限りではありません。

Q. 皮膚提供にかかる費用の負担はありますか？

A. 皮膚提供にかかる費用の負担は一切ありません。また、善意による提供なので葬儀の費用や謝礼が支払われることもありません。

Q. 皮膚提供にかかる時間はどれくらいですか？

A. おおよそ2時間程度を要します。

